



学校教育目標 家庭や湯川地域と連携し「豊かな心とたくましい体をもち、自ら学び自ら考え、よりよい生活を創り出していく子ども」を育てる。

湯川小通信

北九州市立湯川小学校
発行者 校長 波多江 憲治
TEL 951-0521

湯川小の

平成28年7月4日 発行 NO.6

4つのこだわり ○ 自分からあいさつ ○ 時間を守る ○ 全員でそうじ ○ くつ箱の整理

特色ある教育活動を行っています

本校では、通常の授業だけでなく、外部の専門的な知識を持たれた方をゲストティーチャーとして招き、体験的な学習を多く取り入れています。最近行われている学習を、これから少しずつご紹介していきます。

「外国語活動」の学習



5・6年生は、週に1時間今年もALTのジェズ先生と外国語活動の学習を行っています。電子黒板を使用し学習したり、英語で会話したり、ゲームをしたりと楽しみながら学習をしています。毎週木曜日と金曜日に視聴覚室でしていますので、どうぞ見学に来てみてください。子ども達、本当に楽しそうですよ。

人権集会を実施しました



7月1日(金)に全校で人権集会を行いました。本の読み聞かせや全校で詩を音読することで、自分やみんなの命は本当に大切なんだと強く強く感じる事ができました。

私も、手にけがをして色々困っている友達を「手伝って、助けて」と言われなくても、クラスのみんなが自然に支えてあげている、とってもあたたかい光景のお話をしました。本当のやさしさは、頼まれたからするのではなく自分から進んでしていくことに価値がありますね。

ふわふわの声かけ広がる 湯川の輪

上記は、代表委員会で、いじめをなくすために作った湯川小のスローガンです。これを全クラスに掲示し、常にみんなが意識できるようにしています。

また、本年度も異学年との交流給食やたてわり交流などで、学校全体が仲良くなるような取り組みも、6月から始められました。思いやりのあるやさしい言葉(ふわふわ言葉)・行動をいつも意識することが大切です。このことを毎日意識することで、必ず行動が変わります。学校全体でがんばっていきましょう。

楽しかった「たてわり交流」



6月17日(金)から3日間、昼休みに「湯川小のみんなが、もっとなかよくなるろう」というめあてで、異学年交流「たてわり集会」をしました。上級生と下級生が楽しくクイズをしたり、じゃんけん列車をしたりしました。最初は、お互い意識してぎこちなかったのですが、集会が進むにつれて、最高の笑顔でふれあっていました。お世話をした運営委員会の説明ぶりもりっぱでした。また、6月27日(月)には、たてわりふれあい給食も行い、湯川小全体のなかよしの空気がどんどん大きくなりました。2学期も行う予定です。

先生たちも勉強がんばっています



湯川小は、学校全体で算数科の研究に取り組んでいます。確かな学力の向上を図る算数科の学習指導法のあり方を、授業実践を通して、全教職員で学びあっています。先日は、5年生のクラスの授業を公開し、その授業を全教職員が見合って研究を進めました。この取組は、全学年で1年間を通して行います。子どもたちに確かな学力をつけるべき、我々教職員も全力で取り組み、成果を子どもたちに還元していきます。がんばります。

「時間を守る」ができています

右の写真は、2時間目休みが終わって2分後のものです。「湯川小4つのこだわり」に「時間を守る」があります。全校の子どもたちが、チャイムを守り運動場には、だれもいません。おかげで、どのクラスも3時間目がチャイムとともにスタートすることができます。本当に素晴らしいことです。湯川小の自慢のひとつです。毎日みんなでがんばります。

